

みのぶ 社協だより

編集／発行

社会福祉法人 身延町社会福祉協議会
〒409-2523 南巨摩郡身延町波木井 272-1
TEL 0556-62-3773
FAX 0556-62-3777
HP:<http://www.minobushakyo.jp/>
平成 30 年 7 月 31 日発行 (vol.26)



2018.6.19 小室山妙法寺 下部生きがいデイサービスの皆さん

**本年度の計画・予算が
まとまりました**

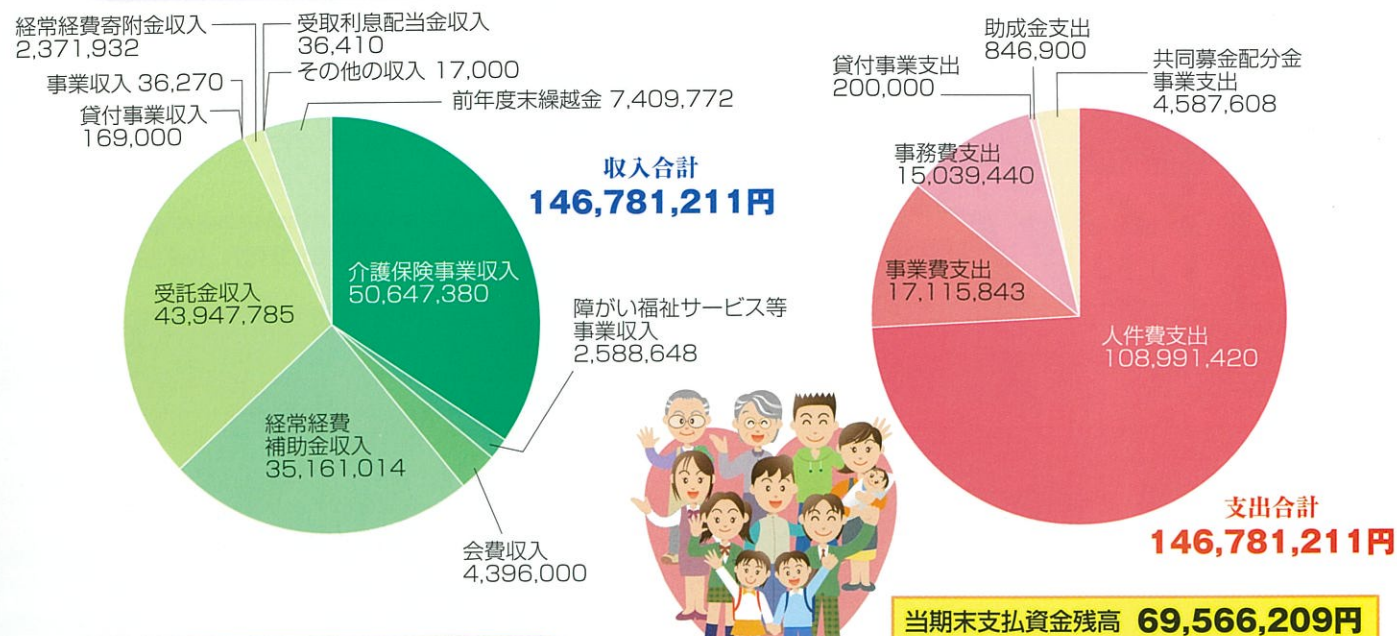
- 平成29年度決算報告
- 平成30年度事業計画と予算
- 基本方針
- トピックス
- お知らせ

夏号
Vol. 26
2018

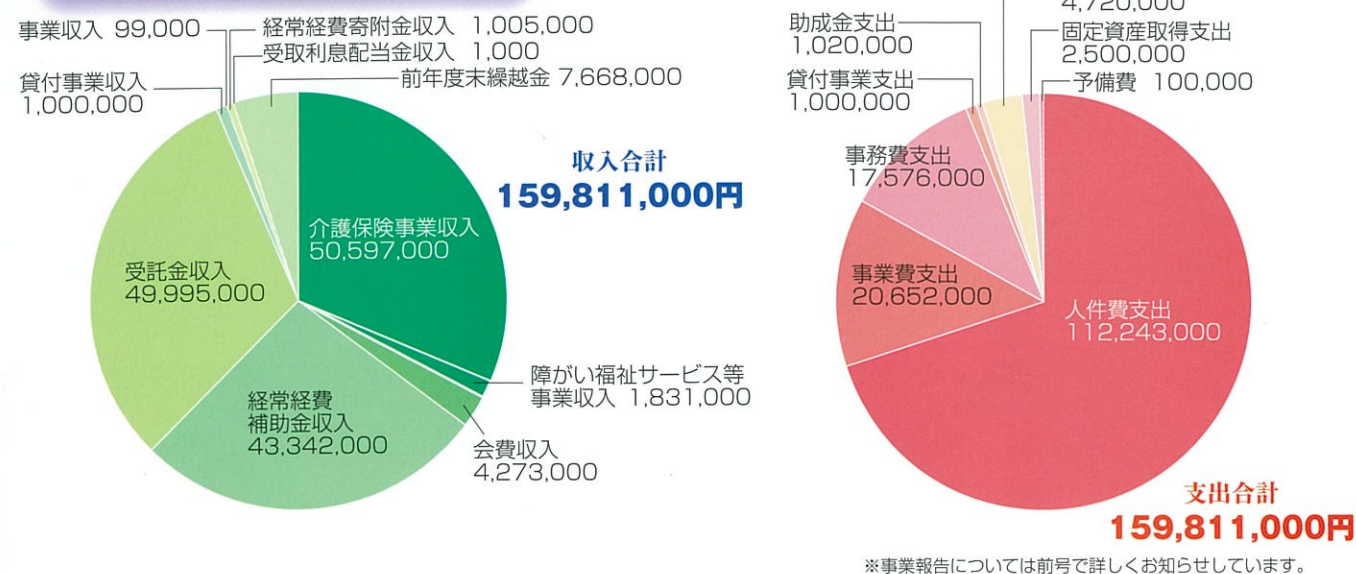


この社協だよりは皆様の共同募金の一部で発行しています。

平成29年度 決算報告 (単位：円)



平成30年度 事業計画と予算 (単位：円)



平成30年度 身延町社会福祉協議会 基本方針(要約)

社会福祉協議会は住民参加と地域の連携・協力により業務を行うことを心がけ、地域に根ざした取り組みを応援し、地域福祉を実践する活動を推進していくことを基本方針とします。

- (1) 福祉サービス利用者への対応としては、サービスの利用を支援する立場から日常生活自立支援事業を通し要支援者の自立支援と権利擁護事業を推進します。
- (2) 町受託事業については介護予防事業・生活支援事業を実施し、要支援者が地域で自立した生活をおくることができるように支援します。
- (3) 介護サービス事業においては、利用者から信頼される質の高い福祉サービスの提供に努めます。

こうした事業を積極的に展開することにより、誰もが住み慣れた地域で家族や友人、地域住民とともに、心豊かで健康的ないきいきとした生活ができる福祉社会の実現に向けて努力します。

事業推進体制及び経営基盤の強化

社協の事務局体制の充実強化を図るとともに、事業等の共通理解を深めるための役職員による研修会等を実施します。



広聴広報活動の充実・啓発活動の推進

「社協だより」などにより地域福祉情報の提供に努めていきます。

また、ボランティアだよりや各種活動報告をトピックスとして随時発信していきます。



ボランティア活動の推進と社会参加の促進

ボランティア活動のすそ野を広げ、講座、講演会等の開催及び地域での活動の場づくりを進めます。

また、ボランティア活動に新しい福祉の活力を取り入れていくため、町内大学等との連携を図ります。

災害ボランティアセンターの設置運営については、ボランティア組織以外にも公募による登録制とし、設置運営の研修を開催します。

権利擁護事業及び援護事業の充実

認知症高齢者や知的・精神障がい者の方々が自立した日常生活を営めるよう日常生活自立支援事業を展開します。また、生活困窮世帯の自立支援を目的に県社協とも連携して、各種貸付制度の充実に努めます。



相談事業の充実

「心配ごと相談所」を町内3箇所で定期的に開設します。さらに、「弁護士による無料法律相談」を年6回開催し、相談業務の充実に努めます。



共同募金事業の推進

地域福祉の推進を図るために募金活動を推進し、事業の取り組みの成果を皆様の目に見える形でご理解いただけるよう努めます。



町受託事業の充実

町の政策的な数々の福祉事業を受託しています。利用者の声に耳を傾け、目的が達成されているか町とともに検証を行い、より充実した事業の実施に努めます。

- ・生きがいデイサービス事業
- ・配食サービス事業
- ・男性料理教室等



在宅福祉・介護保険等による事業の推進

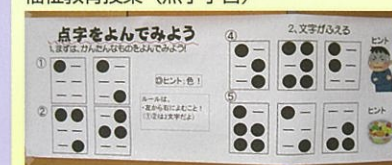
社協介護保険事業所の公益的使命を深く自覚するとともに、町の包括支援センターとの連携を深めていきます。また、町受託事業との関連性も考慮し、総合的な介護福祉サービスを目指す観点に立って、介護保険サービス事業等の充実に努めます。



地域福祉事業の推進

地域福祉関係団体や小中学校へ講師を派遣し助成を行う中で、地域福祉に対する理解を深めてもらうとともに、さまざまな団体と連携して地域福祉の課題を解決していくための諸事業を推進していきます。

福祉教育授業(点字学習)



身延町ささえあい町民フォーラム

6月28日（木）、身延町総合文化会館において「身延町ささえあい町民フォーラム」が開催されました。当日は町民をはじめ民生・児童委員、町内外の福祉関係者など200人以上の参加があり、大盛況の中で終了する事ができました。

フォーラムはまず、さわやか福祉財団戦略アドバイザーの土屋幸己氏を講師に、「地域で支えるために」をテーマに座談会を行い、地域の実情や生活支援体制整備事業の説明、そして地域での支え合いの一環として、いきいき百歳体操やオレンジカフェ身延山の取り組みについて紹介がありました。



そして、「ひとごと地区」と「ささえあい地区」の住民の日常のやりとりを描く甲州弁寸劇「どこにでもある普通の話」を八田ふれあいプロジェクトの皆様が熱演してくださいました。甲州弁丸出しの劇に時に笑いや拍手が沸く場面もあり、参加者の皆様に楽しく熱心にご観覧いただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

身延町すこやかクラブ

身延町すこやかクラブでは、年間を通して友愛訪問、奉仕活動を行っています。グラウンド・ゴルフ大会やゲートボール大会、ゴルフ大会など行事が盛りだくさんです。また、身延町が推進している「いきいき百歳体操」にもすこやかクラブ会員は積極的に参加をしています。今回、単位クラブで百歳体操を実施している下田原長寿会と長塩すこやかクラブでは、以下の受賞者が誕生しましたのでご紹介します。

下田原長寿会

近藤スミレさん（100歳）
すこやかクラブ会長特別賞
（100歳到達者）

近藤さんは、100歳に到達してもほとんどお休みせず、元気に体操に通われています。



長塩すこやかクラブ

小林たにさん（90歳）100回皆勤賞
小林さんは百歳体操開始以来、1日のお休みもせず通い続けられています。
有田きみこさん（89歳）
97回精勤賞

北條トクミさん（87歳）
93回精勤賞

有田さん、北條さんも100回近くを通い続けられています。



どの会員さんも素晴らしいです。おめでとうございます。

フードバンク ～フードドライブのご協力について～

知っていますか？山梨県の調査では10人に1人の子どもが貧困家庭に育っているという事を。

社会福祉協議会では毎年、子どもたちが長期の休みに入る時期、また、みのふまつりにおいて「フードドライブ」を行っています。

今年度も夏のフードドライブとして7月末～8月31日にかけて、ご家庭や職場で賞味期限に余裕がある「もったいない食品」を募集します。

皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いします。



身延町ボランティア連絡協議会

4月～6月に各支部、本会の総会が終了し、会長が留任され本格的に活動が始まりました。

日常的に身近な地域に根付いた活動を行うとともに、各地区・グループにおいて特色ある活動を行っています。

また、身延町内の福祉施設のボランティアに参加し、イベントスタッフをはじめ、入浴後の髪の毛を整えたり、清拭布づくりを行ったりしています。



清拭布づくり（静岡地区ボランティア）

社会福祉協議会からのお願い ～エコキャップ回収編～

いつもエコキャップ回収へご協力いただき、誠にありがとうございます。皆様からお預かりしたキャップは再生会社にて再利用され、その売却益がワクチンとして世界の子供達に届けられます。

キャップは430個（10円）となり、860個（20円）で1人の子どもの命が救えます。

※エコキャップをお持ちになる際、下記の事をお守りいただき、ご協力をお願いします。

※エコキャップとして集めているのは「ペットボトルのキャップ（ふた）のみ」です。

（1）大きさは清涼飲料の蓋サイズかそれ以下です。

（2）キャンペーンなどのシールは剥がしてください。

※イベント等で塗装をしたものは対象外です。

（3）機械の故障につながるため、金属性のものは入れないでください。

※エコキャップ回収先

社会福祉協議会・中富すこやかセンター・久那土出張所・下部生きがいデイサービス
今後ともご協力をお願いします。



事務局長 **笠井 喜孝**

新任职員紹介

非才の身には甚だ重責ではございますが、皆様方の御力添えを頂き、責務を全うしたいと存じます。

何卒ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



身体障がい者
福祉会 担当

もちづき ひろき
望月 裕貴

新人の身ではありますが、先輩方や町民の皆様のご助言、ご指導を頂き、全力で業務に取り組んでいきます。私を見かけたら一声かけてください。よろしくお願いします。



多くの皆様のご参加を▶▶▶

中富デイサービス

中富デイサービスは、町内の介護認定を受けた方を対象に心身機能の維持、日常生活動作訓練、レクリエーション及び入浴、食事などのサービスを提供しています。

特に入浴に関しては、ゆったりと安心して入れる普通浴槽は利用者さんから温泉のようで、とても気持ち良いと好評です。

また、座ったままで入浴できる特殊浴槽もあり、利用者の身体状態に応じてご利用いただいています。

ぜひ、一度見学にお越しくださいますようお願いしています。



普通浴槽



特殊浴槽

弁護士による無料法律相談

奇数月の第4水曜日に弁護士による無料相談を実施しています。町内の方であれば、どなたでも相談できます。(相談時間は一人30分)

相談日：9月26日(水)午後2時から4時

会場：身延福祉センター相談室(完全予約制)

予約先：社会福祉協議会

(※予約開始日：9月12日(水)8時30分から)

身延町身体障がい者福祉会

身延町身体障がい者福祉会では、会員相互の親睦と情報交換を図ることを目的としています。研修旅行やゲートボール大会への参加、山梨県障がい者文化展への出展等の活動を行っています。

町内に在住し身体障がい者手帳をお持ちの方及びその家族が加入できます。

希望される方は社会福祉協議会へお申し込みください。

生きがいデイサービスからのお知らせ

下部生きがいデイサービス(いこいの広場)は、同年代の方々との交流や、地域の方々との交流を深めながら、楽しく、笑いの絶えない「いこいの場」となっています。介護予防の為に体操や指先等を使っ

ての作品作りもしています。週に一回のご利用で、皆さん、とても楽しみに来ていただいています。

身延生きがいデイサービス(しあわせ広場)は、名前の通り利用者にとっての「生きがい」になれるような場を作っています。

実際に利用者は、ここ来ると他の利用者とざっくばらんに話をしたり、みんなと体操やゲームをする事が楽しみのようです。心も豊か、身体も元気、そして何より笑う事が介護予防に繋がると思います。

生きがいデイサービス(高齢者生きがい活動支援通所事業)は、町からの受託事業で、下部・身延の2ヶ所を社会福祉協議会が運営しています。60歳以上のひとり暮らし高齢者等が利用できますので、町福祉保健課または社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。

実際に生きがいデイサービスがどんな所か見学したい。1日体験利用したい方は、社会福祉協議会へお申し出ください。



声の広報(視覚障がい者のためのサービス)

広報みのふ・町の議会広報等を吹き込んだカセットテープを月に一度、ご自宅へお届けしています。ご好評いただいておりますので、町内在住で周りに

目の不自由な方がいらっしゃいましたら、ぜひ、お勧めください。

お問い合わせは社会福祉協議会までお願いします。



社会福祉協議会お問い合わせ先

事務局・ボランティアセンター・身延生きがいデイサービス(しあわせひろば)・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所
身延町波木井 272-1 (身延福祉センター内)

電話 0556-62-3773

中富デイサービス

身延町切石 117-1 (中富すこやかセンター内)

電話 0556-20-4622

下部生きがいデイサービス(いこいの広場)

身延町常葉 1093

電話 0556-20-3023

町民の皆さんのご意見をお待ちしています。

より多くの町民の皆さんの声がいただけるよう、社会福祉協議会では「ご意見箱」を設置しています。

中富すこやかセンター内の入口付近に設置してありますので、お気軽に声をお寄せください。

また、HPからもお問い合わせいただけますので、ご利用ください。

⇒「身延町社会福祉協議会」で検索してください!



社協ならぬご感想もお待ちしております。